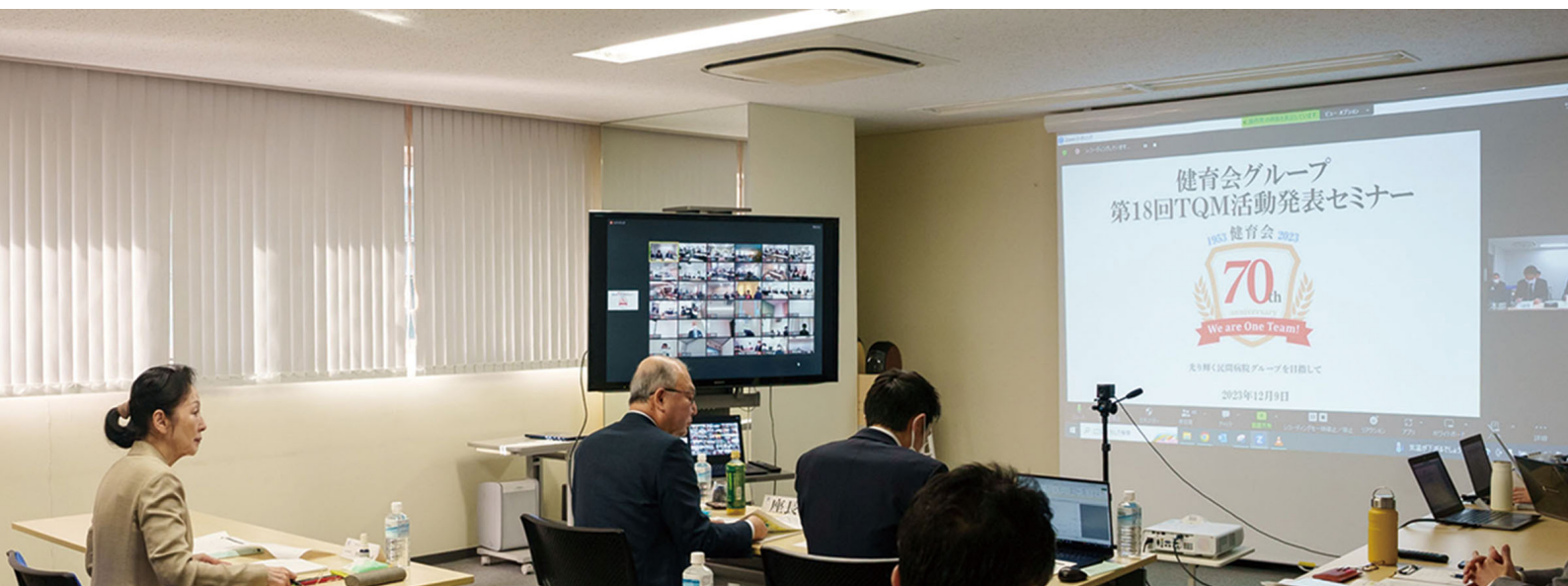


## 「第18回TQM活動発表セミナー」が開催されました。

医療法人社団 健育会 理事長 竹川 節男



2023年12月9日、「第18回TQM活動発表セミナー」を実施しました。今年も、健育会本部と各地の病院施設によるWEB会議形式での開催です。

日々の業務を継続的に改善していくためのTQM（トータルクオリティマネジメント）活動、今年で18回目となる「TQM活動発表セミナー」では1年間の取り組みの発表を行います。

今年は、「経費削減」と「-幸せホルモン-」の2つの議題から、それぞれ20題ずつ発表を行いました。「経費削減」の座長は健育会の宮崎雅則副理事長が務められました。



「経費削減」の演題名は以下になります。

|          |   |  |
|----------|---|--|
| <p>1</p> | <p><b>経費削減のための節電施策</b><br/>ねりま健育会病院<br/>板垣 創(経理)<br/>チーム名:電力監視隊セツデンジャー</p>                          |    |
| <p>2</p> | <p><b>しおさいにおける電力使用量の削減<br/>～持続可能な施設への一歩～</b><br/>介護老人保健施設しおさい<br/>森 竜太(介護福祉士)<br/>チーム名:せつ・でんこさん</p> |    |
| <p>3</p> | <p><b>電気使用量の削減</b><br/>西伊豆健育会病院<br/>中平 輝高(営繕)<br/>チーム名:コストカッター</p>                                  |    |
| <p>4</p> | <p><b>燃料価格高騰期における電気代の削減</b><br/>ケアセンターけやき<br/>笹川 義弘(介護福祉士)<br/>チーム名:ケアセンターけやき Dx委員会</p>             |  |
| <p>5</p> | <p><b>入院医薬品におけるコストの削減</b><br/>熱川温泉病院<br/>長谷川 健(医師)<br/>チーム名:Drとゆかいな仲間たち</p>                         |  |
| <p>6</p> | <p><b>医薬品原価における<br/>後発医薬品変更率(置換率)の向上</b><br/>石巻健育会病院<br/>佐々木 大介(薬剤師)<br/>チーム名:ジェネリック医薬品推進チーム</p>    |  |
| <p>7</p> | <p><b>ポリファーマシー解消への取り組み</b><br/>湘南慶育病院<br/>齊藤 達郎(薬剤師)<br/>チーム名:ポリファーマシー対策チーム</p>                     |  |

8

**特別養護老人ホームにおけるオムツ代の削減**

ケアポート板橋  
中井 政宗(介護福祉士)  
チーム名:reduction



9

**持続可能な介護サービスの継続を目指して**

介護老人保健施設ライフサポートひなた  
福元 貴俊(入所介護)  
チーム名:~削減の極み~



10

**病棟業務における医療消耗品の見直し**

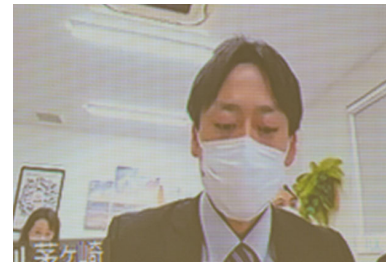
いわき湯本病院  
阿部 未来(作業療法士)  
チーム名:我が業務に一片の無駄なし



11

**セントラルの新時代を築く!**

茅ヶ崎セントラルクリニック  
花崎 卓朗(看護師)  
チーム名:最高の世代



12

**褥瘡発生率を0%にする**

介護老人保健施設しおん  
遠藤 祐太(理学療法士)  
チーム名:タイムイズマネジメント



13

**リネン・病衣の定数化における経費削減**

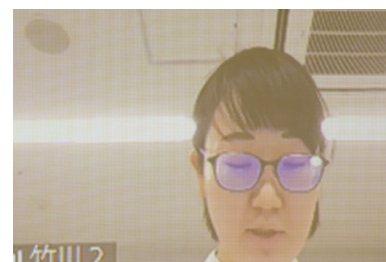
石川島記念病院  
中村 知子(介護福祉士)  
チーム名:佃寝具店



14

**レンタル福祉用具の費用の削減**

竹川病院  
名古屋 知世(作業療法士)  
チーム名:塵も積もれば節約にな~る





15

**有料老人ホームにおけるごみ処理費用の削減**

ライフケアガーデン熱川  
石居 孝幸(営繕)  
チーム名:530(ゴミゼロ)



16

**施設内廃棄分におけるゴミ処理コストの削減**

ライフケアガーデン湘南  
若月 美弦(介護士)  
チーム名:LCGサミット



17

**当院におけるごみ処理にかかるコストの削減  
～新型コロナによる感染性ごみ処理量増加に  
対する見直し～**

花川病院  
伊藤 隆史(作業療法士)  
チーム名:テンミリオン



18

**訪問看護ソフトにかかる利用料の削減**

ひまわり在宅サポートグループ  
ひまわり訪問看護ステーション  
鈴木 あやめ(看護師)  
チーム名:ひまわり劇場 SAKUGEN



19

**脱水予防効果の水分ゼリーにおけるコストの適正化**

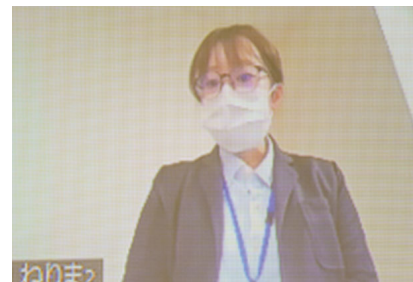
介護老人保健施設オアシス21  
長谷 奈々子(管理栄養士)  
チーム名:老健の役割って何だろうパート6



20

**当施設における残業時間の短縮**

介護老人保健施設ライフサポートねりま  
小暮 優奈(相談員)  
チーム名:オンとオフを大切にし隊



「経費削減」の発表の後、宮寄雅則副理事長から下記のような講評をいただきました。



準備や取り組みに時間がかかる大きなテーマの中で、みなさんよく作り込んでいたように感じました。TQMの活動がみなさんの意識の中に根付いており、それが日常業務に現れているように思われました。

共通しているテーマがあるものの、取り組み方にそれぞれの特徴があり、各自の工夫も感じ取れました。現場に見合った活動を試行錯誤して取り組んでいたように思います。

このセミナーの後も、発表内容をみなさんと共有し、良いものは早速取り組んでいただければと思います。

電気代や汚物処理に関する身近なもの以外にも、リネンの改善や残業代といったテーマに着目するなど、幅広い分野で経費削減に取り組んでいただいていることに感心しました。ぜひ、それぞれの施設で今回の発表内容を取り込んでいって欲しいと感じます。

ポリファーマシーの解消や、医薬品の削減といった対策はTQMらしさを強く感じました。コストを削減するだけでなく、医療の改善につながるような取り組みだと思えます。

一方、時間の制約があったかもしれませんが、コスト削減のみが強調された発表も見受けられました。一定の効果についてや、職員の意識改善などを更に深掘りして行ってください。

また、課題が組織の中でどのように選ばれてきたのか、目標の設定についての経緯がきちんと説明しきれていなかった箇所も見受けられました。

70周年という節目ですので、より「Our Team」に力を入れていきましょう。なるべく大勢を巻き込んで、全体で取り組むことのできるテーマを心がけてください。

引き続き経費削減に取り組んでいただき、また次に向けても頑張ってください。

「-幸せホルモン-」の座長は、ビーフォーシーの相部社長が務められました。



「-幸せホルモン-」の演題名は以下になります。

1

**マフでつながる幸せの輪～マフの効果は無限大～**

花川病院

藤田 由紀江(看護師)

チーム名:チームマフモフ



2

**家族交流によるオキシトシンの幸福をもたらす  
ストレス軽減効果の検証**

ねりま健育会病院

新山 真由(作業療法士)

チーム名:幸福最高係



3

**夢実現プロジェクトにおけるGDS、  
セロトニン欠乏脳チェックリストでの評価  
～私たちって親身な対応できているの?～**

喬成会介護事業部

平野 里美(正看護師)

チーム名:喬成会 ハッピーホルモンチーム



4

**しおさいにおける愛情もって親身な対応の提供**

介護老人保健施設しおさい

山田 伸八(介護福祉士)

チーム名:親身な対応委員会



5

**親身な対応における職員の役割  
～幸せホルモンwelcome～**

ライフケアガーデン湘南

山岸 章(介護福祉士)

チーム名:friendly service 推し活隊



6

**「笑いヨガ体操」の実践における  
職員の幸せ気分のアップ**

石川島記念病院

弓田 純子(看護師)

チーム名:ホッポ・ハッハで ハッピーチーム



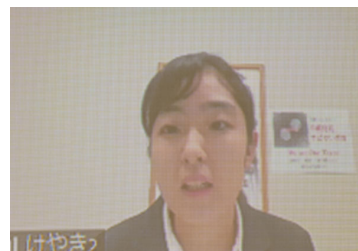
7

**ご利用者の笑顔で楽しい暮らしを支援する  
～幸せホルモン～**

ケアセンターけやき

松井 優果(介護福祉士)

チーム名:ハッピースマイル



8

**【愛情を持って親身な対応】における  
KOMIケア「快」の向上**

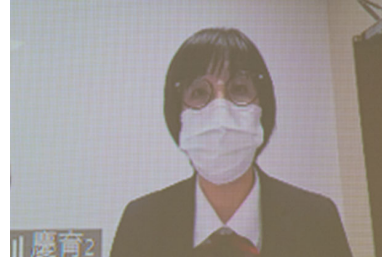
石巻健育会病院  
阿部 美穂(看護師)  
チーム名:Happy Smile



9

**回復期リハビリテーション病棟入院患者における  
食への満足度の向上**

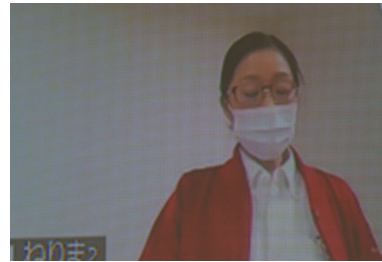
湘南慶育病院  
小山 康子(事務)  
チーム名:気分上々↑↑



10

**親身な対応 ～音楽レクリエーションによって  
幸せホルモンは分泌されるのか?～**

介護老人保健施設ライフサポートねりま  
武藤 久子(歯科衛生士)  
チーム名:Happy Song Happy Smile Happy Life



11

**「メディカルアロマの実践を試みて」**

ナースインホームひまわり  
山口 博子(介護福祉士)  
チーム名:ハーディネス&レジリエンス



12

**愛情を持った親身な対応による  
幸せミックスホルモンの分泌**

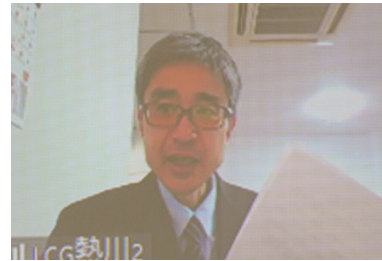
介護老人保健施設しおん  
木村 恵美(介護福祉士)  
チーム名:ホルモン委員会



13

**幸せホルモンTQM  
～ライフケアガーデン熱川での取り組み～**

ライフケアガーデン熱川  
杉山 潤一(理学療法士)  
チーム名:みんなでHAPPY CHEMISTRY!



14

**特別養護老人ホームにおける  
精神障害・BPCD症状の緩和**

ケアポート板橋  
村上 京子(看護師)  
チーム名:Ourteam





15

**デイルームから「戻りたい」「横になりたい」をなくそう!  
～離床の時間が♡幸せな時間となるように～**

西伊豆健育会病院  
永原 美里(看護師)  
チーム名:離床時間を温め隊



16

**足湯がポジティブ感情に与える影響について**

いわき湯本病院  
鈴木 絢子(看護師)  
チーム名:いい湯だなチーム



17

**熱川温泉病院における  
幸福に満ちた入院生活の実現**

熱川温泉病院  
横山 雅之(理学療法士)  
チーム名:熱川で笑顔引き出し隊



18

**幸せホルモン「あの日 あの時 あの場所で」**

介護老人保健施設ライフサポートひなた  
川本 裕幸(入所介護士)  
チーム名:「回想は幸せに」



19

**患者さんにおける幸せホルモンの分泌向上**

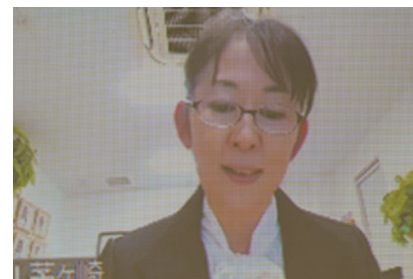
竹川病院  
田中 礼子(看護師)  
チーム名:幸せホルモン出るまで掘るもん!



20

**自宅における幸せを『創造』  
～透析時間外の活動提案～**

茅ヶ崎セントラルクリニック  
加藤 由美子(看護師)  
チーム名:幸せマキシマムTHEホルモン部





「-幸せホルモン-」の発表の後、ビーフォーシー相部社長から下記のような講評をいただきました。



日々の業務をこなしながら、短い時間でよく学ばれていたと感じました。

医療従事者ではない私の率直な感想ですが、みなさんは数値的な結果や、理屈に重きを置いて実務に取り組んでいるように感じました。

幸せホルモンを多く出す上で重要なのは「自分たちがどのように振る舞うか」です。

しかし今回の発表を見るに、数値的根拠からの目的設定、各資料データに基づく活動実施、数値的な結果、というような理系的思考による発表が多いように感じました。

数値化してシステムを作ることはとても大切です。しかし、システムを作るとそれ自体がゴールになってしまいがちです。

システムとして行動していくと、次第にルーティン化してしまいパフォーマンスが落ちていきます。幸せホルモンを出すことを、業務として捉えてはいけません。

数字では測れない、愛情を持って親身な対応をしているかどうか重要です。

日々の忙しさの中で「やってられない」と思う人は、幸せホルモンを出すことを業務だと捉えてしまっています。

幸せホルモンを出すのに必要なことは、人間関係の構築や、人との接点を作っていくということ。

数値やエビデンスで動くのではなく、患者さんに寄り添うことを大切にしてください。

また、患者さんはひとりひとり、考え方も生き方も違います。

欧米では、入所する際に必ずどのように呼ばれたいかを確認します。今回、発表にもあったように患者さん個々の意見を尊重しながら実行していたのは大変良いと感じました。

患者さんとの接点が増えていけばいくほど、幸せホルモンの効果も増していきます。全員が率先して出していくよう取り組んでいきましょう。

今回考えたことを継続しながら、人と接する方法について更に注視し、これからも研究を行なってほしいです。

最後に、私からも以下のように全体についての講評をしました。



「経費削減」については全体的に言うと、概ね削減できているように感じました。しかし、削減できる部分はまだまだ多く見受けられます。

引き続き、経費削減をOur Teamで取り組んでください。

「-幸せホルモン-」に関しては、科学的なアプローチが非常に素晴らしかったです。

しかし、施設、病院によってばらつきがありましたので、もう少し深掘りして、継続的に行い、定着するまで活動を進めてください。

患者さんから幸せホルモンを出すには、様々なアプローチが必要です。施設の特徴や、患者さん個々の好みを活かすなどして、さらなる向上を目指しましょう。

自分自身がどう振る舞うか、といった観点も重要です。「愛情を持って親身な対応」とは「いつも自分のことを見てくれている」と感じてもらうことです。

常に自分のことを気にかけてくれている。自分はひとりじゃない。そういった思いは、心の支えや、生きよう、という前向きな気持ちを生み出します。

今回の「経費削減」と「-幸せホルモン-」は、一見関係がないように見えるかもしれませんが。しかしこれらの二つは、非常に密接な関わり合いをしています。

「患者様満足度」と「経営の安定」これらは循環します。

患者さんが心地の良い環境は、スタッフが働きやすい環境でもあるのです。

スタッフが心地の良い現場は離職率も下がり、仕事のパフォーマンスも上がって、経営も安定していきます。

逆に、同じことを繰り返していくと飽きが出て、手を抜いたり、虐待が発生していき、患者さんの満足度も環境も悪化し、経営も悪いものになってしまいます。

日々コスト削減や、環境の向上について各自考え、経営を安定化させること。患者さんはもちろん、スタッフや自分自身もやりがいや刺激を持った生活をして、幸せホルモンを出していくこと。この二つが互いに循環していくような取り組みをしていきましょう。

70周年を迎えてもまだまだ発展していく健育会にするため、ブランディングを高めていきます。まずはHPの改善を行い成長エンジンを高め、さらなる経営安定を目指します。

経費削減と幸せホルモンによる企業の成長。これが今後の健育会にとっての要となっていきますので、引き続き頑張ってください。